

自主防災訓練 非常持ち出し袋の点検をしましょう

防災訓練は、中止となりました。しかし、万に備えるために、各家庭において非常時持ち出し品の確認、家族の連絡手段など避難時の点検を行っていただきますようお願いいたします。

⇒ 非常用持ち出し袋の中身は

いざという時に、パッと持ち出せる場所(玄関・リビング等)に保管してください。普段使わないだけに、袋の見栄えが悪いと、目にしない奥へと追いやってしまいがちです。そこで、ちょっとおしゃれなリュックサック(両手が使えるように)などにするとよいでしょう。

命を守るために避難する行動が最優先ですので、妨げとならないように、できるだけ軽量・コンパクトにします。中身は、最初の1日をしのぐための物品にするとよいでしょう。一般的に言われている物品の中から幾つかをあげます。

1	乾パン等	2	飲料水	3	携帯ラジオ等	4	懐中電灯(LED)
5	予備電池	6	軍手	7	ロープ	8	万能はさみ
9	救急品(毛抜き、消毒薬、脱脂綿、ガーゼ、絆創膏、包帯、マスク、三角巾等)						
10	レジャーシート	11	ブランケット	12	携帯トイレ	13	トイレトペーパー
14	タオル	15	ポリ袋	16	筆記用具	17	ウェットティッシュ
その他 持病薬、生理用品、粉ミルク、離乳食、おむつなど家庭の状況に応じた必要な物品							

※ 避難後、少し余裕がでてから安全を確認の上、取りに帰れるように避難生活に必要な物資(2次持ち出し品、数日分の分量を目安)を持ち出しやすい場所に備えておきましょう。

⇒ 避難時の安全を守るために必用な物品は

- ・靴：少なくともスニーカー等の脱げにくい靴とする。できれば踏み抜き防止対策品を。
- ・ヘルメット：自転車用ヘルメットでもよい。少なくとも防災頭巾は準備しておきたい。
- ・手袋：皮手袋、作業手袋、アウトドア手袋のような頑丈なものがよい。せめて軍手を。
- ・雨具：カッパやポンチョなど両手が自由に使えるものがよい。防水透湿性のあるものを。
- ・懐中電灯：両手が空く軽いLEDヘッドライトが望ましい。点滅機能があるとよい。

横井文芸コーナー 育てましよう!! "狂俳・おもしろ文芸文化" (狂俳寺子屋)

2020年9月 地蔵堂奉燈狂俳・おもしろ文芸 余情・世相観溢れる優秀句の開巻・奉燈

狂俳

四番 どうもならん

評

夏の草取り 蚊が攻める

鎌のタクトに 合わす撃音

野菊

林 昭代

俳句(題付け川柳)

コロナ

手話

セキ払い まわり見渡し

三密や 身ぶり手ぶりは

曇る喉

宝もの

伊藤 文子

高崎 学



令和2年第1回
いきいきサロンのご案内

旬のイチジクとブドウを
楽しみましょう。

日時：9月4日(金) 午前10時
会場：農事センター

※ マスクの着用をお願いします。

宮掃除・墓掃除 8月9日

横井長寿会の皆さんの手で、白鳥神社とお墓の共用地の草取りと清掃が行われました。暑さを避けて朝7時30分からでしたが、マスクをつけていることもあって、汗だくになりながらの作業でした。



新米の収穫が始まる

長雨による日照不足で心配されましたが、4月末に植えた「ひとめぼれ」が収穫されました。ひとめぼれの集団作付けは、今年度で終わり、来年度からは別品種となるということです。ふっくらと炊きあがる美味しいお米でしたが残念ですね。



横井エコ情報 お互いに気持ちいい分別を！！ 衛生班長

ごみ分別回収にご協力頂きありがとうございます。

ごみ収集日の家庭ごみ分別と出し方は、各戸に2015年配布の「家庭ごみ分別辞典」等を参照して、お互い気持ちいいごみ収集日にしましょう。

燃えるごみの収集日(毎週 月曜日・木曜日)

1. 町指定家庭用ごみ袋(45ℓ・30ℓ)に入れて出す。

- ①生ごみ ②草花・木の枝 ③CD・DVD ④汚れの落ちないプラスチック



- 生ごみ ※水分をよく切ってください。
●木の枝・草花 ※木の枝は50cm以下の長さに切ってください。
●CD・DVDなど
●すすいても汚れの落ちないプラスチック容器

- ⑤古紙(資源)に出せない紙 ⑥保冷剤・乾燥剤 2. 分別参考事項
⑦家庭で使用した ラップ・ビニール袋



- 故紙に出せない紙 ※写真・紙コップ・感熱紙・洗剤の空き箱など
●保冷剤・乾燥剤
●家庭で使用したラップ・ビニール袋

- ⑧ 紙おむつ等 ⑨花火・マッチ



- 紙おむつ・生理用品など ※汚物を取り除いてから出してください。
●花火・マッチ ※必ず水に一晩つけてから出してください。

- 1) ごみ袋の料金(@50円)は、ごみ処理費用の約20%を負担しています。焼却炉の効率上がるように生ゴミは水分をよく切って、CDや汚れの落ちないプラスチック容器・資源ごみに出せない紙等と混ぜて、焼却に協力しましょう。
2) 匂い(ピザ・石鹼等)や薬品の付着した紙は、燃えるごみに出す。資源ごみには、出せません。
3) 花火やマッチは、使い切る。どうしても出す時は、しっかり水に付けて出す。
4) 串焼きの竹くしなどの先のとがった可燃物は、収集作業時に危険のないように新聞紙に包むか紙箱などに入れ出す。
5) カーペット等は50cm角に切って、木片類は50cm・径7cm以下にして出す。

【9月行事予定】



9月 4日(金)	10:00~	いきいきサロン	農事センター	
9月 8日(火)	9:30~11:00	ヨガ教室	農事センター	
9月13日(日)	11:00~	神明神社例祭	白鳥神社	
9月16日(水)	10:00~12:00	社会奉仕活動他(長寿会)	農事センター集合	
9月29日(火)	9:30~11:00	ヨガ教室	農事センター	

【編集後記】ふれあい文化ニュース314号をお届けいたします。

体験記憶の中での大災害は、伊勢湾台風(1959年9月)、9.12豪雨災害(1976年9月)である。以降40余年、ニュースの中での災害状況しか知らない。被災された方々の絶望感や苦しみは、私たちの想像の及ばないレベルでしょう。台風シーズンの9月、我が身にも起こりうることをして対策準備をしていきたい。

ご家族の構成に異動があった場合は、速やかに区長までお申し出ください。